

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2004-237029

(P2004-237029A)

(43) 公開日 平成16年8月26日(2004.8.26)

(51) Int. Cl. <sup>7</sup>	F 1	テーマコード (参考)
A 4 7 L 9/24	A 4 7 L 9/24	3 B 0 5 7
A 4 7 L 9/02	A 4 7 L 9/02	3 B 0 6 1

審査請求 未請求 請求項の数 1 書面 (全 3 頁)

(21) 出願番号	特願2003-64173 (P2003-64173)	(71) 出願人	503092272 株式会社小田原体育器具社
(22) 出願日	平成15年2月3日(2003.2.3)		神奈川県南足柄市大雄町1057番地
		(72) 発明者	岩下 孟民 神奈川県南足柄市大雄町1057番地
		Fターム(参考)	3B057 BA22 3B061 AA18

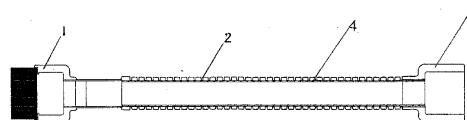
(54) 【発明の名称】 ハンディー電気掃除機自在曲り吸引ホース。

## (57) 【要約】

【課題】従来のハンディー型電気掃除機は、床ノズルが幅広く、電気掃除機の吸引口に直接取り付ける方法になっている為、奥まった狭い処が掃除出来なかった為である。

【解決手段】必要とする角度に自在に曲る事が出来るノズル付吸引ホースにする事によって、従来のハンディー電気掃除機を持つ不便な点を解決する事が出来る。

【選択図】 図2



## 【特許請求の範囲】

## 【請求項 1】

ハンディー電気掃除機の吸引ホースが自在に曲る様にして、必要な角度で曲りが固定出来る様にした。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

## 【発明の属する技術分野】

本発明は、狭く細い処を掃除可能を図ったハンディー掃除機吸引ホースに関するものである。

## 【0002】

## 【従来技術】

ハンディー式掃除機床ノズルが直接掃除機吸引口に取り付ける様になっており、吸引ホースが無い。

## 【0003】

## 【発明が解決しようとする課題】

以上の様な従来掃除機では、障害物の無い処では掃除出来るが、狭く奥まった処は掃除出来ない。

## 【0004】

## 【課題を解決するための手段】

本発明は、上記課題を解決する為に、ハンディー式電気掃除機に自在曲げ、尚固定出来る吸引ホースを取り付け、問題点を解決している。

## 【0005】

## 【発明の実施の形態】

ハンディー電気掃除機の吸引口に、自在曲げ可能の吸引ホースを差し込むホースの先は、ブラシノズル等を取り付ける。このホースを必要な角度に曲げ掃除をする。尚、ブラシノズルは脱着式で交換出来る。ノズルにはブラシ型、先細隙間用ノズル型がある。この自在曲げホースで奥まった処、狭い処を掃除可能にする。

## 【0006】

## 【発明の効果】

上述した様に、本発明のハンディー電気掃除機吸引ホースは、従来床ノズルと掃除機本体の吸引口で取替える事が出来る事から、従来掃除出来なかつた奥まった処や、曲りくねった部分、狭い処を掃除する事が出来る。

## 【0007】

又、自在曲げ吸引ホースの先のノズルはブラシ状になっている為、エアコン等の掃除機には効果を発揮するものである。

## 【図面の簡単な説明】

【図 1】本発明の実施形態を示す、ハンディー電気掃除機吸引自在曲げホースの側面図。

【図 2】上記ホースの断面図。

## 【符号の説明】

- 1 ブラシ付ノズル。
- 2 自在曲げ吸引ホース。
- 3 ホースソケット。
- 4 鋼製自在曲げホース。

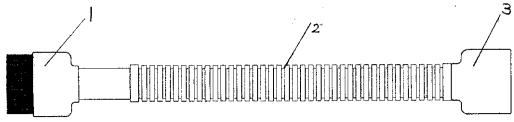
10

20

30

40

【 図 1 】



【 図 2 】

